

## 救急外来における CT ダブルチェックに関する有用性の研究

### 1. 研究の対象

2012 年 1 月以降、当院救急外来で CT 検査を行い帰宅された方

### 2. 研究目的・方法

当院では救急外来で実施された CT 検査は救急外来担当医師に加え、放射線科医師が画像を確認しております。しかし、連日多くの患者さんが画像検査を実施されており、救急外来受診中に放射線科医師によるレポートが完成しないことがあります。専門医師が確認することで新たな所見が見つかることもあり、当センターでは CT 検査を実施後帰宅された方全員分のレポートを、帰宅後 1~7 日後に改めて確認しております。その際、新たに見つかった所見については、お電話で連絡することがあります。

2012 年以降こうした取り組みを実施しておりますが、これまで CT 検査を行い帰宅された方々の所見を分析することで、救急外来担当医師の診断能力の向上および当院の救急医療の質向上につなげていきたいと考えております。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、生年月日、性別、受診日、病名、病歴、CT 検査結果 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

済生会熊本病院 救急総合診療センター

電話：096-351-8000（代）

研究責任者：総合診療科 中嶋いくえ

以上